

～～第7700回～～

尾瀬ヶ原

～H27. 6. 14-15～

14日(日) 5:00 安倍川駅前を車で出発。2~3日前より梅雨となり今朝も小雨模様だ。静岡ICから東名、新東名を東進、圏央道経由、関越道、沼田ICを8:45降りる。雨も上がり国道401号を北上、戸倉に近付くと突然、道路から音楽(夏の思い出)が聞こえ歓迎された。9:40 戸倉着。ここで明日のスケジュールを考慮し車のみ大清水に移した。戸倉から鳩待峠には乗合タクシーで移動 10:35 鳩待峠着。10:50 ストレッチ後指導員の指示に従い靴底の土をしっかりと落とし入山した。ツアーのハイカーが多い中、山の鼻までは約200mの下り道であったが木道にはしっかりと丁寧に滑り止めが取り付けられており歩き易く又左側にはまだ雪が残る至仏山がくつきりと姿を表した。12:00 山の鼻着、昼食。気温20℃心地良い。昼食後、至近にある尾瀬植物研究見本園を見学、花の季節には少し早い様で緑が多かった。13:00 尾瀬ヶ原三又を目指して木道をひたすら歩く。周囲にはミズバショウの群落が現われ前方には緑色の燧ヶ岳がそびえ足元の水辺にはカエルが鳴き小型ながらサンショウウオも確認できた。13:30 尾瀬ヶ原三又着。この近辺からは登山客がめっきり少なくなった。本来ここはニッコウキスゲの大群落地との事であるが本日は1本も出会えず残念であった。14:35 東電小屋着、小休止。15:15 本日の宿泊地、下田代十字路着。ここには5~6軒の山小屋があり尾瀬小屋にお世話になった。ここでも靴底の汚れに気を使い室外で専用ゲタに履き替えて入館。昨日(土)は満員との事であったが本日は半分であり10人が10帖間で休む事ができた。豊富な水のおかげで風呂も有りトイレもウォシュレットで清潔だった。21:00 消燈。

15日(月) 尾瀬ヶ原には霧が立ち込め快晴。絶好な日和だ。6:00 朝食。ストレッチ後6:40 尾瀬沼を目指して出発。ここからは昨日とは異なり深い樹林帯となる。しばらくして全員、目を閉じ瞑想にふけると快晴の下、沢の音、鳥の鳴き声のはっきり耳に入り心なし樹木の緑も感じられた。8:25 沼尻沢着、小休止。昨日、本日共トイレは協力金方式だ。ここからは沼の北側を進む。設置されている木道は群馬、新潟、福島県にまたがり全長57kmにも及ぶ壮大かつ見事な施設であった。9:30 尾瀬沼ビジターセンター着。気温は16℃であったが無風の為か寒さは感じなかった。この付近からはミズバショウのほか、少しのシラネアオイ、タテヤマリンドウ等も咲いていた。又、三平下(10:10) 三平峠 1762m (10:30) に至る道は北斜面の為か点々と残雪があり少々緊張して歩いた。11:30 一之瀬着、ここでハイキング道は終了。休憩所を利用させてもらい昼食をとる。一之瀬から大清水は本年度より乗合タクシーを運行予定との事であったがまだ道路工事中だった。12:40 大清水着。近くで一汗流し帰路につく。18:40 安倍川駅前に無事到着。

参加者：10名(静岡西9名 静岡北1名)

地図；至仏山・尾瀬ヶ原・燧ヶ岳・三平峠

静岡西 鷺巣